

＼電気使用量の削減と省エネ対策しませんか？／

ファインコート遮熱 コーティングに おまかせください！

こんなお悩みはありませんか？

窓際が暑い

省エネ対策をしたいが何をすれば
良いかわからない

冷暖房の効きが悪い

効果が持続するものを選びたい

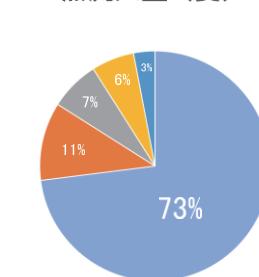
上記の課題を解決するのが遮熱コーティング！

熱の出入りがもっとも多いのは
窓だとご存じでしょうか。
夏冬ともに熱の出入りの多くを
占めているのが窓です。

窓ガラスに遮熱コーティングを行
い、熱の移動を抑えること
で空調の負担を軽減し、電気使
用量を削減します。

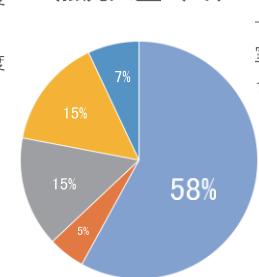


熱流入量（夏）



外気温度
33.4°C
室内温度
27.0°C

熱流入量（冬）



外気温度
-2.6°C
室内温度
18.0°C

(社)日本建材・住宅設備業協会より

ファインコート遮熱コーティングの特徴



紫外線・赤外線の
吸収率が高い
(省エネ効果大)



高耐候性で
耐久性が高い
(5年以上)

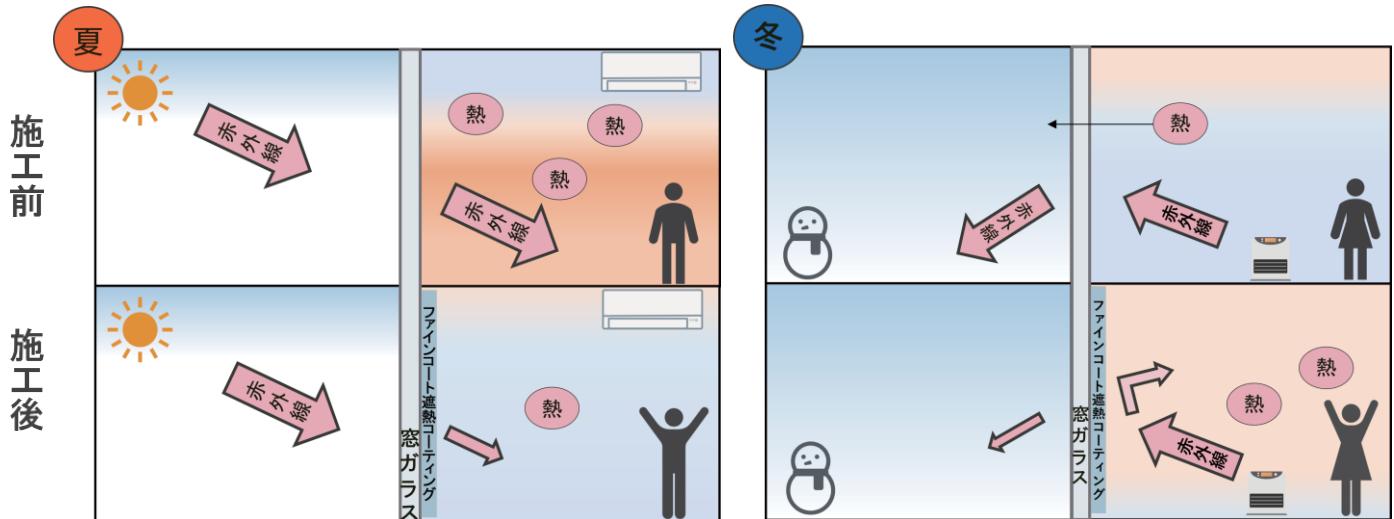


既存製品へ施工可能、
低コストである



ローラーでムラなく
施工可能、
乾燥時間短縮

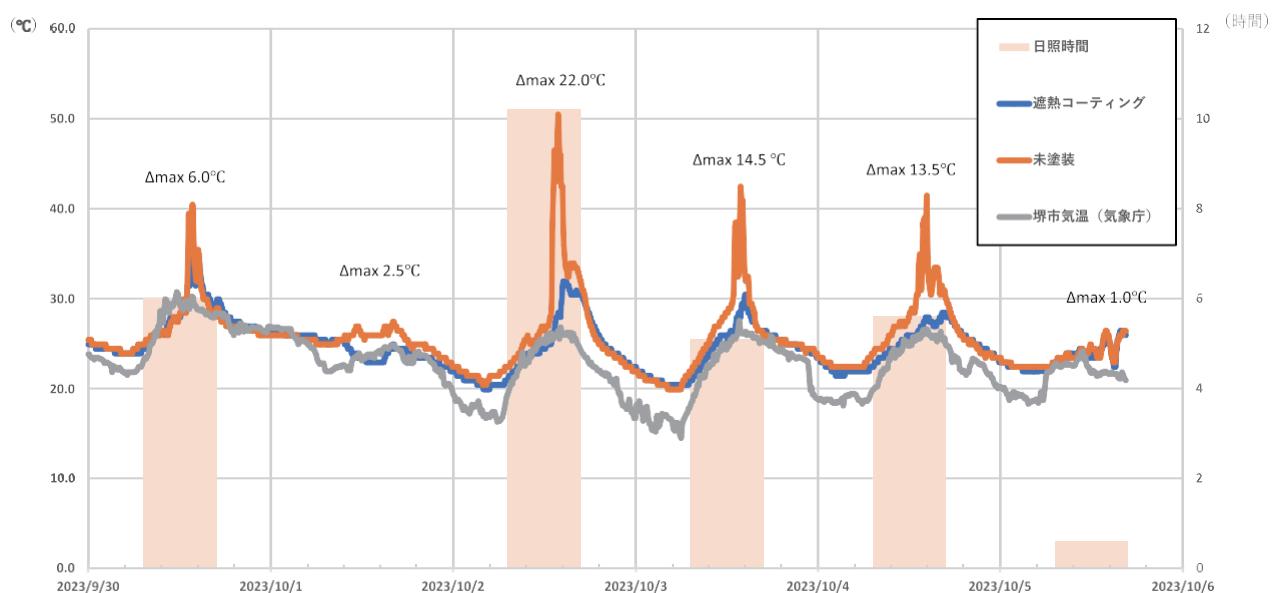
■ ファインコート遮熱コーティングの仕組み



夏は太陽光の紫外線や赤外線を吸収し、室内への熱の流入を抑えることで、室内の温度上昇を抑制します。
冬は室内の暖房器具の赤外線を吸収し、室内の熱の流出を防ぐことで、室内の温度低下を抑制します。

■ 温度への効果

某福祉施設の西向きの2部屋にてコーティングありとコーティングなしで比較しました。
ガラスから5cmの位置に温度口ガードを設置し測定しました。



日射のある日において最大22°Cの温度差が確認されています。

※窓ガラス付近の温度差を測定しているため室温ではありません。



▲温度計測中



まずはデモ施工からおためしできます！

株式会社 コーエキ
〒426-0027
静岡県藤枝市緑町2丁目1-29

TEL054-644-5071